

健康増進部会の開催状況について

部会長	愛知三の丸クリニック 飯田将人院長	
構成員 (14名)	県歯科医師会、県薬剤師会、県栄養士会、健康づくりリーダー連絡協議会、食生活改善推進員協議会、健康保険組合連合会愛知連合会、全国健康保険協会愛知支部、県国民健康保険団体連合会、愛知労働局、県小中学校主任養護教諭会、県市町村保健師協議会、県保健所長会 (順不同)	
開催日、 出席者数	第2回 令和5年11月22日 13名	第3回 令和6年2月1日 12名
議題及び 主な意見 など	<p>(1) 第3期健康日本21 あいち計画 (仮称) (案) について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 計画案について検討した。 ・ 経時的にというライフコースアプローチの考え方をもっと前面に出して追記しても良いのではないか。 ・ 定年退職後のこころと運動に関するアプローチが出来るとよい。 ・ シニア世代は、コロナの3年ほどで閉じこもり生活に慣れ、当たり前となった人たちもおり、課題である。 ・ 世代により健康、栄養・食生活に関する意識が異なる。世代別で考えると高齢者のフレイルを考慮し、極端にタンパク質を減らす必要はないこと、タンパク質摂取の必要性について記載するとよい。 ・ 特定健診では扶養家族の実施率向上が各保険者に共通した課題であり、引き続き受診や保健指導の啓発が必要である。 ・ %表示の数値では、母集団の規模を示すサンプル数の記載があるとよい。 	<p>(1) 第3期健康日本21 あいち計画の策定について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パブリック・コメントの結果について事務局から報告し、意見に対する県の考え方及び計画への反映について検討した。 意見数：11件(8人) 計画への反映：3件 ・ 健康に配慮した食生活に関する啓発、受動喫煙対策に関する啓発、喫煙者の禁煙に対する関心のレベルに合わせた禁煙支援等に引き続き取り組む必要があるとの意見があった。 ・ 今後の課題として、①スマートフォンの依存性や不眠との関連、②健診未受診の方への働きかけをどうするかなどの意見があった。 ・ パブリック・コメント及び国の人口動態統計特殊報告等の公表に対応し、修正した計画案について了承を得た。
	<p>(2) 今後のスケジュールについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局において御意見を踏まえ計画案を修正し、12月以降にパブリック・コメントを実施する。 ・ パブリック・コメントの意見を受け、最終案を作成し、第3回健康増進部会において検討する。 	<p>(2) 今後のスケジュールについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本部会で承認された第3期健康日本21 あいち計画 (案) について、第2回愛知県健康づくり推進協議会への報告、協議を経て2024年3月中に公表予定である。